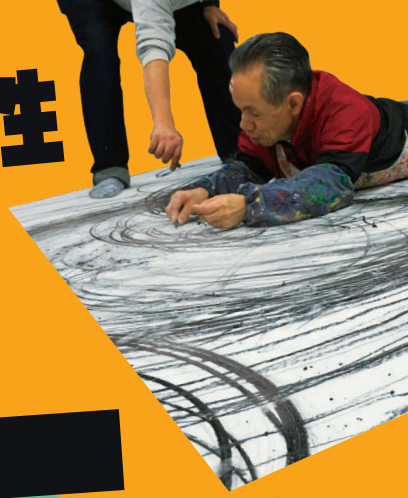
「障がい者アート」の可能性 in 香港

九州大学ソーシャルアートラボ
シリーズ「アートと社会包摂」公開講座



i-dArtのユニークな思想と実践

香港の東華三院が行うユニークなアートプログラム、“i-dArt”（アイ・ディー・アート）。そこでは障がいのある人たちを「異なる能力を持つ人」（People with different abilities）と呼び、彼らが持つ多様な能力をアートを通して社会に発信しています。本講座では、プログラムを運営するヤン・メイリー氏、ユ・ベリーニ氏をお迎えし、香港の「障がい者アート」をめぐる現状や、i-dArtでの挑戦的な取り組みについてお話をうかがいます。また、3ヶ月間施設に住み込み、i-dArtと実験的なパフォーマンスを繰り広げた作曲家の野村誠氏にも、現地での活動の様子をご紹介いただきます。

i-dArt WEB i-dart.tungwahcsd.org
i-dArtTWGHs

登壇者

ヤン・メイリー YEUNG Mee Ling
東華三院 管理補佐
Assistant Superintendent Tung Wah Group of Hospitals

ユ・ベリーニ・ガイ・テス YU Bellini Guy Tse
東華三院 シニア アート・ディベロップメント・オフィサ
Senior Art Development Officer Tung Wah Group of Hospitals

野村 誠 のむら まこと
作曲家・ピアニスト
ブリティッシュ・カウンシル招聘により英ヨーク大学大学院音楽研究科にて1年間研修。マルチメディア作品「老人ホーム・REMIX」など、20カ国以上、40都道府県以上で、分野を横断し人と環境と出会いながら、作曲プロジェクトを展開している。

モデレータ：村谷 つかさ
九州大学ソーシャルアートラボ 学術研究員

2018 10/22［月］
19:00−20:30（開場 18:45）
参加費 **無料**（要事前申し込み）
日英通訳を予定 / 定員：20名程度（先着順）
申し込み方法は、「お申し込み」欄をご覧ください。

九州大学大橋キャンパス
デザインコモン2階
福岡市南区塩原 4-9-1
＊正面入って左手の建物／エレベータ有り

お申し込み・お問い合わせ

下記の項目を記載のうえ、メール・FAXのいずれかよりお申し込みください。またソーシャルアートラボ公式ホームページ内「CONTACT」からもお申し込みいただけます。
《応募締切》2018年10月21日［日］
《記載事項》①氏名（フリガナ）②メールアドレス ③電話番号 ④所属など（任意） ⑤受講の動機

九州大学ソーシャルアートラボ
TEL/FAX 092-553-4552 **MAIL** sal-cul@design.kyushu-u.ac.jp
WEB http://www.sal.design.kyushu-u.ac.jp ソーシャルアートラボ

主催：九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ
共催：公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団
助成：平成30年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」
後援：日本アートマネジメント学会九州部会

九州大学ソーシャルアートラボ

九州大学ソーシャルアートラボは、社会の課題にコミットし、人間どうしの新しいつながりを生み出す芸術実践を「ソーシャルアート」と捉え、新しい生の価値を提示していくことを目的としています。平成30年からは、《アートと社会包摂》をテーマに研究・教育・実践・提言の多方面から取り組んでいます。

SOCIAL ART LAB FACULTY OF DESIGN KYUSHU UNIVERSITY　九州大学　大学院芸術工学研究院 大学院芸術工学府 芸術工学部　芸術工学50th　文化庁　大学から文化力 POWER OF CULTURE